表彰

中学生の「税についての作文」入賞者発表

中学生の「税についての作文」募集(催全国納税貯蓄組合連合会・国税庁)に立川税務署管内の6市から2,661編の応募がありました。審査の結果、本市から6名が入賞しました(敬称略)。

入賞者

- 東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞
  指田未来（一中）
- 多摩納税貯蓄組合連合会優秀賞
  佐々木陽子（一中）
- 東京都立川都税事務所長賞
  加藤里菜（一中）
- 国分寺市長賞
  杉田真実（四中）
- 国分寺市教育委員会教育長賞
  今井颯斗（二中）
- 多摩納税貯蓄組合連合会入賞
  池田和彦（五中）

国分寺市長賞受賞作品

オリパラ延期と税金

四中　杉田　真実

私たちの暮らしに関わっている「税金」はどのように使われているのだろうか。学校の教材を買ったり、橋をかけたり、道路を舗装することなど私たちの日々の暮らしを支えてくれたりするもの。母が私や弟の医療費が大人に比べ負担が少ないから助かると話していたこと。消費税が十パーセントに上がったこと。私の中ではそのようなイメージだった。しかし今回、税金に関する作文を書くにあたり、東京オリンピック、パラリンピックにも税金が使われていることを会場整備に関わっている祖父から教えてもらった。

祖父の話によると、オリパラの資金を集める方法は三つある。一つ目は企業、いわゆるスポンサーからの資金。二つ目は大会を見に来る観客の座席のチケットの売り上げ。そして三つ目が税金である。前の二つで足りなかった分を補っている。

本来であれば、前述の資金は大会のための運営、会場を造るためなどの大きく分けて二つに使われるはずだった。しかし、コロナウイルス感染症の収束が見えないためオリパラの延期が決まり、会場に関して想定していなかったお金がかかることになった。会場が海の近くだと金属が錆びてしまったり、台風などの災害対策のため、建てたままだと維持が難しく損失が多くなる。そこで、もう半分以上できていた会場を基礎だけを残して一度解体し、また来年に建て直すことに変更したという。新たにお金がかかるが安全のためやむを得ないらしい。

その不足分の資金をどこから調達するかというと税金になる。スポンサーは来年また付いてくれるか確定はしていないし、チケットの売り上げは座席数が増えないためこれ以上望めない。

ただ、税金はオリパラだけに充てるわけではないので、想定通りに税金が使えるかどうかが分からない。そこで開会式を短くしたり大会関係者の来日数を減らすという簡素化を検討しているという。これなら限られた税金をうまく使って今までとほぼ変わらない大会が開けるかもしれない。

「オリンピック、パラリンピック延期」そうニュースで聞いた時はこのように私達の知らないところで税金が動いており、祖父をはじめ多くの大会関係者の方々が力を合わせてこの危機を乗りこえようとしている事など知る由もなかった。

この作文を書くにあたって税金は私達の暮らしをより良くするために幅広く使われているものだと分かった。まだ私たちは中学生だが、ニュースなどを見た時に「これにはどのくらい税金がかかっているのかな。」と考えることを心掛けようと思う。そして大人になり本格的に税金を納める時に納得して払えるようになりたい。

→教育総務課☎(042)574-4040

国分寺農業が表彰されました

農業祭うど品評会

国分寺産うどの予約販売も好調

2月25日、令和2年度農業祭の一環として、市内の農家が出品するうど品評会がＪＡ東京むさし国分寺支店で行われました。手塩にかけたうどが18点出品され、審査員から高い評価を受けました。また、予約販売も好調でした。

品評会の審査

入賞者(敬称略)

- 優秀賞青木直之(東恋ヶ窪)
- 優良賞1席＝青木直之・2席＝中村安幸(日吉町)
  3席＝草ケ谷正一(西町)

東京うど出荷改善共進会

東京都知事賞を8年連続受賞

2月18日、令和2年度東京うど出荷改善共進会が都農林総合研究センター(立川市)で行われ、本市産をはじめ、60点のうどが出品されました。

うどは江戸時代から栽培が続いている伝統的な野菜です。なかでも、市内産のうどは都内でも特に品質が高いことで知られています。

青木直之さん

本市の入賞者(敬称略)

- 最優秀賞東京都知事賞＝青木直之(東恋ヶ窪)
- 優秀賞東京都信用農業協同組合連合会会長賞＝草ケ谷正一(西町)・全農東京都本部長賞＝青木直之・東京青果株式会社社長賞＝濱仲勝男(戸倉)

→経済課(内397)

農業者表彰

市農業委員会等では、優秀な農業経営者や地域農業に功労のあった方に対して表彰を行っています。今年度の受賞者は次の方です(敬称略・順不同)。

北多摩地区農業委員会連合会表彰(2月8日受賞)

- 優秀農業経営者表彰
  松本信一(特用作物部門・東戸倉)

市農業委員会表彰(2月18日受賞)

- 優秀農業経営表彰
  田倉隆行(複合部門・東戸倉)

都農業委員会・農業者大会(2月18日受賞)

- 企業的農業経営顕彰　都農業会議会長賞
  浦野衛・啓子(植木部門・光町)
- 農業功労者表彰
  関田孝雄(高木町)

各表彰受賞の皆さんをお祝いしました

→農業委員会事務局(内394)

国分寺三百年野菜 こくべジ

凡例 日日時 場場所・会場 対対象 内内容 講講師 定定員 ¥費用 申申込方法 物持ち物 問問い合わせ先 HPホームページ 検検索ページ番号検索 FAXファクス ✉メール 託託児あり 催主催・共催 注注意事項